



工事のお知らせ

山元海岸侵食対策工事

工期：平成22年9月1日～平成23年2月28日
施工業者：野村建設株式会社

《山元海岸》

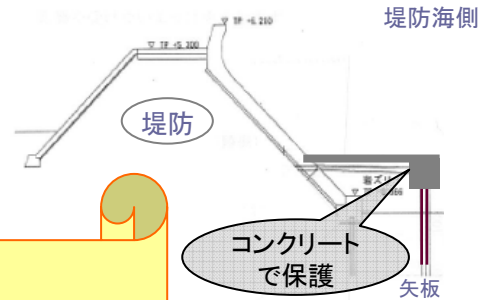


山元海岸侵食対策工事では、S4号ヘッドランドの南側に養浜工と坂元川河口南側で護岸工を施工します。

蒲崎海岸では、昨年度、堤防工事が完了したため、今年度は維持管理のための工事を行います。

護岸工

昨年施工した堤防補強工事の追加工事として、コンクリートを打設し、堤防と矢板を一体化して強固なものとしします。



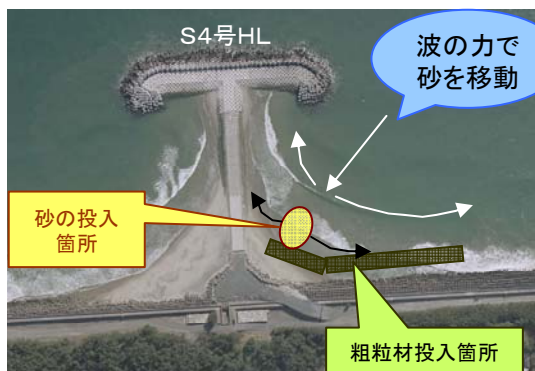
養浜工とは？

砂が消えた海岸に、人工的に砂を運んできて砂浜を回復させ、波の力を弱めて堤防や保安林等の背後地を守ります。粗粒材を使用することにより、砂が沖合へ流出しにくくなります。



養浜工

粗粒材（砂利）8,000m³、相馬港からの採取土（砂）40,000m³をS4号HL（ヘッドランド）の南側に投入します。



《蒲崎海岸》



北ゲート

工事完了に伴い、北ゲートを閉鎖し平成14年の工事開始以前の状態に戻します。

管理用通路の整備等

堤防陸側に管理用通路を整備し、堤防法面にキロ標を設置します。

南ゲート

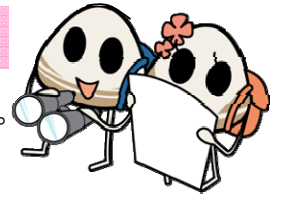
今後、南ゲートが管理用の出入り口となります。損傷の激しいゲートの取替工事を行います。

総合学習

中浜小学校

～6年生10名～

ヘッドランド整備の必要性と効果を学ぼう 9月22日



9月22・27日に、中浜小学校6年生10名の生徒さんが、総合学習を行いました。
まず、22日はヘッドランド整備の必要性と効果について、勉強しました。

中浜小学校の身近にある山元海岸は、昔と現在を比べると、砂浜が減少しています。なぜ砂浜が無くなったのか？砂浜が無くなるとどんな事が起きるのか？また、消失した砂浜を回復させるために、現在行っている養浜（ようひん）工事とヘッドランドの役割や建設工事について理解を深めてもらいました。



海水から塩づくりをしよう

9月27日

海水から塩を作る！というテーマで、“海辺の博士”の今野先生を講師に総合学習を行いました。

塩がどうして存在するのか？太古の地球の様子、海水の誕生等の説明を、みんな興味深く聞いていました。

また、世界の色々な塩を味見させてもらい、それぞれ違う味や匂いがする事に驚いたようでした。その後、海水を煮詰めて、にがりと塩を作り、そのにがりを使って、豆腐も作りました☆



塩を作っている風景



世界の塩を味見中！



にがりを使ってお豆腐作り！！

現場見学会

蒲崎海岸の防波堤完成について

9月30日

～岩沼市職員退職者連盟 桜くらぶ～



平成17年度から始まった一連の堤防工事が今年の3月に完成したため、岩沼市役所のOBの34名が現場を見学に来てくださいました。

以前とすっかり様変わりした蒲崎海岸の風景に皆さん驚かれると同時に、堤防建設に関する質問を次々にしていました。桜くらぶのみなさん、お疲れ様でした。